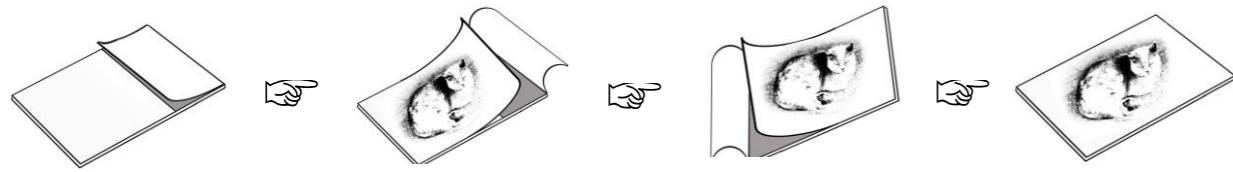


糊つきパネル（スチレンボード）への写真の貼り方（例）



1. パネル糊面の保護紙に切り目を入れ、左右の保護紙とも少し剥がして軽く戻す。これであとで剥がしやすくなる。

2. 写真をパネルに沿って置き左側を押さえ、右の保護紙を剥がしながら写真を静かに乗せていく。

3. 反対側の7割の糊面も2.と同じ動作をして写真を全面定着させる。

4. 写真を貼るときは、気泡が入らないように慎重に内側から外に向けて密着させていく。

審査員プロフィール

北井 一夫（きたい かずお・写真家）

1944年、中国旧満州鞍山市生まれ。1965年、日本大学芸術学部写真学科中退。写真集「抵抗」未来社。1971年、写真集「三里塚」のら社。1972年、「三里塚」で日本写真協会新人賞受賞。1974年～1977年、アサヒカメラ「村へ」「そして村へ」連載。1976年、「村へ」で第1回木村伊兵衛賞受賞。1979年、アサヒカメラ連載「ドイツ表現派の旅」。1980年、写真集「村へ」淡交社。1981年、写真集「新世界物語」長征社。1990年、写真集「いつか見た風景」蒼穹舎。1994年、写真集「おてんき」宝島社。2001年、写真集「1970年代 NIPPON」冬青社。写真集「1990年代北京」冬青社。2004年、写真展タイムトンネルシリーズ「写真の形と時代」リクルート。2005年～2013年、日本カメラ連載「ライカで散歩」。2006年、写真集「'80フナバシストーリー」冬青社。写真展「村へ」東京国立近代美術館。2008年、写真集「ドイツ表現派 1920年代の旅」冬青社。2009年、写真集「Walking with Leica・1、2」冬青社。2010年、写真展「Kitai Kazuo in China 1973」禅フォトギャラリー。写真集「西班牙の夜」冬青社。2011年、写真集「Walking with Leica・3」冬青社。2012年、写真集「三里塚」がマーティン・パー編集の『プロテストボックス』（シュタイデル社）の1冊に選定、復刻される。写真集「バリケード」ハーバー・ブックス。写真展「バリケード」ハーバー・ブックス・ギャラリー（米国イースト・ハンプトン）。写真展「いつか見た風景」東京都写真美術館。写真展「過激派」禅フォトギャラリー。写真展「神戸港湾労働者」ギャラリー冬青。2013年、日本写真協会作家賞受賞。2014年、写真展「Color いつか見た風景」キャン・ギャラリーS。写真展「村へ」ツァイト・フォト・サロン。写真集「道」禅フォトギャラリー。同写真展。2015年、写真集「抵抗・カラー補足版」自費出版。写真展「北京・1990年代」ツァイト・フォト・サロン。写真集「過激派」オンリーフォトグラフィ。2016年、写真集「津軽、下北」NZ[ナツエリ・プレス]（米国）、同写真展禅フォトギャラリー。写真集「流れ雲旅」ワイズ出版。2018年、写真展「プロバガンダ」ピリケンギャラリー。写真展「フナバシストーリー」Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku。写真展「The Origins of Japanese Contemporary Photography」韓国、釜山、古隠写真美術館。2019年、写真展「シカグループ」ピリケンギャラリー。2020年、初のデジタルによる写真集「道」のら社。同写真展ピリケンギャラリー。写真集「過激派の時代」平凡社。2021年、写真展「村へ、そして村へ」フジフィルムスクエア写真歴史博物館、写真展「千の葉の芸術祭 CHIBA FOTO」写真集の裏側。写真集「Color いつか見た風景」合同会社 PCT。2022年、写真展 in 隠岐 VOL1「村へ」隠岐の島町図書館。2023年、写真展 in 隠岐 VOL2「フナバシストーリー」隠岐の島町図書館。写真集「ドイツ表現派紀行」合同会社 PCT、同写真展ツァイト・フォト国立。写真展「隠岐の島」隠岐の島町図書館。写真展「フナバシストーリー」船橋市民ギャラリー。

中里 和人（なかざと かつひと・写真家、東京造形大学名誉教授）

1956年三重県生まれ。1979年法政大学文学部地理学科卒業。日本の地誌的ランドスケープを中心に、社会的な場所性写真展、写真インスタレーション、写真ワークショップを各地で開催。社会的な場所性、地域特性を読み込んだアートイベント、写真インスタレーションとして、「向島ネットワークス」東京都墨田区の長屋、「まちがミュージアム」富士吉田市、「WANAKIO」沖縄県那覇市、「越後妻有アートトリエンナーレ 2012、2015」新潟県十日町市、「SOFT CITY」ドイツ・ベルリン、「すみだ向島 EXPO2020、2021、2022」墨田区向島、「スリッパヴィラン写真展」スウェーデン ストックホルムなど多数開催。主な写真展に 2015年「lux」新宿ニコソロン、2016年韓国テグ国際写真ビエンナーレ。2018年「小屋と MABU」越後妻有絵本と木の美の美術館企画、「transitions」ドイツ・ハンブルク、「Night in Earth」銀座巷房、「光ノ漂着」銀座巷房、「東京プロジェクト Tokei Tokyo」墨田区竹内建具製作所、「URASHIMA」銀座巷房、「SPECTRES」ドイツ・ニュルンベルク クンストハウス、ケルン日本文化会館、「東京」韓国ソウル Beansseoul など。写真集に『湾岸原野』（六興出版）、『小屋の肖像』（メディアファクトリー）、『キリコの街』（ワイズ出版）、『路地』、『4つの町』、『グリム』（清流出版）、『東京』（木土水）、『R』（冬青社）、『U LTRA』（日本カメラ社）、『龍宮』（sana vv）、『lux water tunnel land tunnel』ワイズ出版、『Night in Earth』（蒼穹舎『URASHIMA』（蒼穹舎）などがある。共著に『夜旅』文／中野純（河出書房新社）、『石はきれいな、石は不思議』（INAX 出版）、写真絵本『こやたちのひとりごと』文／谷川俊太郎（ピリケン出版）、『東京サイハテ観光』文／中野純、『セルフビルド』文／石山修武（交通新聞社）、『花』花いけ／上野雄次（JIKONKAJIKONKA）。映像作品に『BOSO TIME TUNNELE』（sana vv）などがある。2022年にギャラリー sana village を開館し、地方でのアートとデザインを発信する活動を展開中。2018年日本写真協会賞審査員。2021年度三重県展審査員。2022年度広島県展審査員。
<http://www.nakazato.info/>

おことわり ※出品作品（会場展示、入賞発表、WEB 公開）については主催者側でふさわしくないと判断した作品は展示、公開をとりやめることがあります。※被写体の肖像権等について主催者は関知しません。全て出品者の責任においてご対応ください。※WEB 公開作品の閲覧は個人が楽しむもので、複写して無断転載や商業利用は固くお断りします。

その他 ※年少者の応募作品については本人が撮影し、保護者が制作を支援することを可とします。※審査についての異議・質問は一切お受けできません。※送付中を含めやむを得ない事情で発生した事故にはその責を負いません。

出品票は別紙をご覧ください。船橋市写真展ホームページからもダウンロードできます。

第45回全国公募＜開催要項＞

主催：船橋市教育委員会 船橋市写真連盟
運営：（公財）船橋市文化・スポーツ公社

船橋市写真展

- A4パネルから気軽に出品できます。
- 応募作品は原則すべて展示します。
- 全国公募・アマ・プロ・年齢自由です。
- 写真集を歓迎します。北井一夫賞。

ようこそ、自由と多様な創造の広場へ。

会 期 令和6年2月17日（土）～2月25日（日） AM10:00～PM6:30 25日（日）はPM4:00まで
会 場 船橋市民ギャラリー 2月25日（日）表彰式・PM1:00より 入賞作品解説会・PM2:00より

応募資格 船橋市の文化芸術活動に関心のある方。アマ・プロ・年齢を問わず全国公募、どなたでも出品できます。

テ ー マ 題材は自由です。 展覧会、コンテスト等で未受賞であれば出品できます。

審 査 員 北井一夫氏（写真家） 中里和人氏（写真家）

入賞発表 令和6年2月17日（土） 写真展会場および船橋市写真展ホームページにて。

WEB公開 令和6年2月26日（月）～3月31日（日）船橋市写真展ホームページ。作品をスライドショーで公開します。

出品作品	出品数	出品料	形態 全部門に出品できます。
第1部 モノクロ単写真	2点まで	1点500円	A4～タテ・ヨコ60cm以内の額・パネルに写真を装着。
第2部 カラー単写真	2点まで	1点500円	A4～タテ・ヨコ60cm以内の額・パネルに写真を装着。
第3部 組 写 真	1組まで	1組1000円	A4～タテ・ヨコ120cm以内の額・パネルの中に組写真を構成。 または A4パネル2～5枚を並べて組写真を組む。
第4部 写 真 集	2点まで	1点1000円	サイズ、ページ数自由。順番に綴った冊子とします。
賞	入賞は1人1賞とします。		
モノクロ単写真 カラー単写真 組 写 真	部門ごとに・最優秀賞・優秀賞・奨励賞 を贈ります。 3部門の中から写真連盟賞1点を贈ります。		
写 真 集	最優秀作品には「北井一夫賞」他に・優秀賞・奨励賞 を贈ります。		

作品受付・返却 下記いずれかの方法で出品してください。

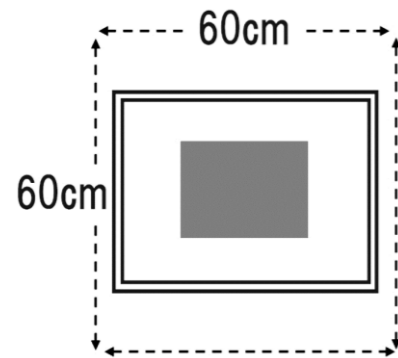
1. 会場搬入	搬入日 2月13日（火） AM 10:00～PM 6:00 搬出日 2月25日（日） PM 4:00～PM 6:00	搬入先 船橋市民ギャラリー
2. 郵便・宅配便	送付期間 2月2日（金）～2月9日（金） 必着	送付先 船橋市民ギャラリー ※詳細は中面をご覧ください。

問い合わせ 船橋市民ギャラリー 〒273-0005 船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21ビル 3階 TEL:047-420-2111

開催情報 感染症の状況によって開催内容を変更する可能性があります。
船橋市写真展ホームページ（右の2次元コード）でお確かめください。



モノクロ単写真 カラー単写真

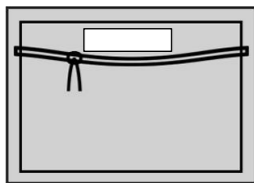


形態：A4～タテ・ヨコ 60cm以内の額・パネルに写真を装着。写真はサイズ・タテ・ヨコ自由。

・写真額は安全のためガラスは禁止、アクリルか、もしくは何もかぶせない額で出品してください。

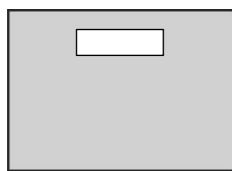
作品の裏面：

- ・出品票を上部中央に貼付してください。
- ・重い額等は会場でフックにかけ吊るすので掛けヒモを取り付けてください。



●額などの重いもの

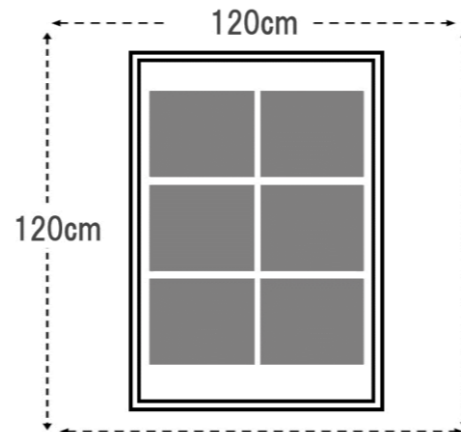
・しっかりした掛けヒモを必ず取りつけてください。結び目は中心を外してください。



●スチレンボードなど軽いボード類

・掛けヒモは不要です。

組写真 その1 (額・パネルの中に写真を装着する方法)

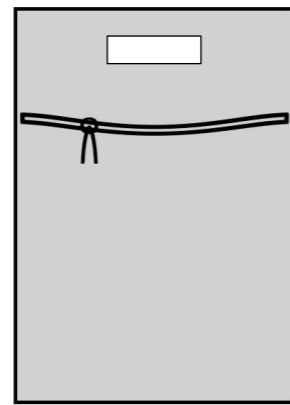


形態：A4～タテ・ヨコ 120cm以内の額・パネルに組写真を装着する。写真はサイズ・モノクロ・カラー・タテ・ヨコ・枚数とも自由。

・写真額は安全のためガラスは禁止、アクリルか、もしくは何もかぶせない額で出品してください。

作品の裏面：

- ・出品票を上部中央に貼付してください。



・しっかりした掛けヒモを必ず取りつけてください。結び目は中心を外してください。

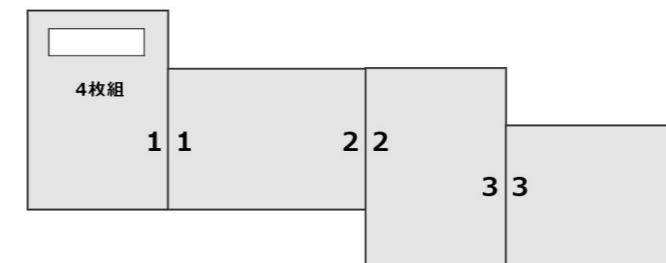
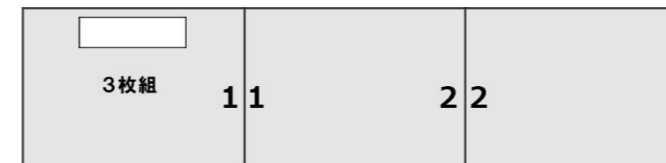
組写真 その2 (A4 パネルを並べて組写真を構成する方法)



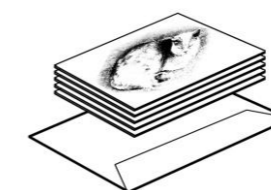
形態：A4 サイズの写真パネル・ボードを並べて組写真を構成する。タテ・ヨコ・カラー・モノクロ自由。写真枚数は2～5枚までとします。6枚以上を要する組写真は前項の額・パネル作品として出品してください。フレーム枠があるパネル・ボードは不可。

1. 作品は繋げずにバラで郵送や会場搬入ができます。
2. 展示の際、配置が分かるよう、事前に作品を並べてそのまま全体を裏返して隣合わせの位置にペア番号を記入してください。先頭の1枚の作品に出品票を貼付し組枚数を記入して下さい。

作品裏面の記入例



3. 郵送の場合は「レターパック」が便利です。5mm厚A4パネルが5枚ほど送れます。



郵便レターパック

写真集

(写真創作の集大成としての写真集にチャレンジしてください。)

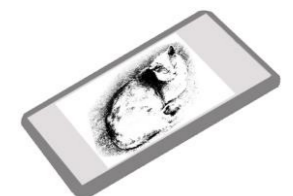


1. 写真集の体裁
サイズ、ページ数、自由。冊子として順番に綴ってあること。
2. 出品できるもの
印画紙やプリント用紙等で手作りした物。フォトブック。個人で印刷所に発注した物。写真集として未受賞のもの。受賞歴がある写真の使用は可。使用写真は単写真、組写真部門へも応募可能。
3. 出品できないもの
出版社が発行したもの。価格表示がある流通商品。写真集自体の受賞歴があるもの。
写真が取り出せてしまうファイルに入ったもの。
汚損/紛失しては困る貴重なものは応募を控えてください。
4. 「北井一夫賞」について
北井一夫賞は1人1度のみ授与のため、受賞後の市展では「北井一夫賞受賞者参考作品」として審査対象外でこの欄の規約に基づいて出品できます。北井一夫賞受賞作品は、写真展終了後本人の了承のもと「船橋市西図書館」の蔵書として一般に閲覧できるようにします。
5. 会場展示について
来場者が手に取って閲覧できるよう、テーブルに作品を並べて展示します。消毒液を用意し、閲覧者に使用していただきます。

出品は下記の2通りの方法からお選びください。

1. 会場搬入 ◎会場ですべての手続きができます。出品料は現金で承ります。
 - 搬入日 2月13日(火) AM10:00～PM6:00
 - 搬入先 船橋市民ギャラリー 作品、出品票、出品料を提出してください。
 - 搬出日 2月25日(日) PM4:00～PM6:00 搬出は余裕をもって来場してください。
2. 郵便・宅配便 ◎遠隔地の方や当日会場に来られない方に便利です。◎出品料は銀行振り込みで承ります。
 - 送付期間 2月2日(金)～2月9日(金) 必着
 - 送付先 船橋市民ギャラリー 作品、出品票を同封してください。
 - 作品返却 返却希望か不要かを出品票でお知らせください。返却希望の場合、封筒に切手または着払い送り状を同封。
 - 出品料 銀行振り込み 2月9日(金) 必着
千葉銀行船橋市役所出張所 普通預金 3127567 船橋市写真展 徳永秀明

出品作品を WEBで公開します



出品された作品を WEB によりスライドショー形式で公開します。WEB 公開は1人1作品です。公開希望作品1点を「出品票」でお知らせください。画面には氏名、題名を表示します。
公開期間：
令和6年2月26日(月)～令和6年3月31日(日)
入賞作品も同時公開します。
船橋市写真展ホームページにアクセスしてください。
<https://www.f-bunspo.or.jp/gallery/>

